

ご挨拶

日本精神衛生学会
理事長 影山隆之

この度、東日本の各地を襲った風水害により、被災された多くの方々にお見舞いを申し上げますとともに、一刻も早くこの惨状から立ち直られますようお祈りしております。

私たち日本精神衛生学会MCRT(メンタル・クライシス・レスポンスチーム)では、これまでにさまざまな災害に会われた方々の心の苦しみに対応するための活動を展開してまいりました。今回のこれまでに例を見ないとも言われる風水害の被災者の方々に対しましてはすでに各地のメンタルサポート活動が展開されていることを見聞しております。

そこで今回私たちは少し違った視点から、被災者の方々の復興に力を注いでいる、多くの支援者の方々(ボランティアの方々はもとより職務上復興支援に従事している公的機関の方々、民生児童委員の方々・消防団員の方々、等)に対してメンタルヘルスの視点から支援をいたすことにいたしました。被災地の復興には長い時間と労力が必要とされることが知られています。その間に支援に関わる方々は精神的な疲労感につきまといやすくなりがちです。また家族や知人を失い、家や仕事も失った被災者の方にはたしてどのような言葉をかけたらいいのだろうかと悩まれている方も少なくないと耳にします。

日本精神衛生学会では所属する医師や保健師などの医療職、臨床心理士や公認心理師などの心理職、社会福祉士や精神保健福祉士などの福祉職らが総力をあげてこれらの被災者支援に関わっておられる方々の悩みや疑問、メンタルヘルスの課題に向き合うことにいたしました。下記により電話での相談をお受けすることになりましたので、ぜひ積極的にご活用ください。

{こころの電話相談 19} ご案内

開設期間：11月17日より3月末までの毎週日曜日

午後1時～午後7時

電話番号：0120-111-916(フリーダイヤル)

対象地域 長野県・山梨県・神奈川県・東京都・千葉県・埼玉県・茨城県・栃木県・群馬県・福島県・宮城県

相談料：無料

相談内容：今年発生した台風ならびに豪雨等による被災地の支援・復興にあたられている方々のご自身や家族、知人の精神的ストレス・悩み、及び対応する被災者の方との接し方 など

実施団体 日本精神衛生学会 一般社団法人 メンタルヘルス・ビューロー